

平成31年度予算見積調書

課室名：資源循環推進課
 担当名：資源循環工場担当
 内線：3104

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B47	公共関与による資源循環モデル事業費		一般会計	総務費	環境費	廃棄物対策費	公共関与による資源循環モデル事業費	
事業期間	平成13年度～平成41年度	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			宣言項目		
					分野施策	051144 資源の有効利用と廃棄物の適正処理の推進		
1 事業概要			5 事業説明					
PFI方式等により先端技術産業を誘導・集積し、民間の有する技術力・経済力と公等の有する計画性・信頼性を生かした「彩の国資源循環工場」の監理・運営を行う。 (1) PFI推進費 191,648千円 (2) モデル事業推進費 401千円			(1) 事業内容 ア PFI推進費 191,648千円 PFI事業契約に基づく委託料 PFI事業者（オリックス資源循環(株)）との契約に基づき彩の国資源循環工場（1期）の敷地整備及び公園等の警備等に係る費用を契約期間の25年間（平成17～41年度）で償還するための経費（サーマルリサイクル施設部分除く） イ モデル事業推進費 401千円 彩の国資源循環工場（1期・2期）のPR資料の作成や、業務運営に係る法務アドバイザー（弁護士）への相談に係る経費 (2) 事業計画 PFI事業契約に基づく委託料は平成17年度から平成41年度までの25年間まで支払う。 (3) 事業効果 PFI事業の導入により民間活力を活かした資源循環のモデル事業を継続的に実施できる。 【参考：土地賃貸料】 ア 1期事業者（再資源化施設） 再資源化施設 1,200円/㎡・年 PFI事業者 1,600円/㎡・年 イ 2期事業者 再資源化施設 1,200円/㎡・年 製造施設 1,000円/㎡・年					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 PFI事業に係る措置として普通交付税に算入 (平成17年度から20年間)								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.1人=10,450千円								
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	192,049	財産収入	238,189				△46,140	△1,028
前年額	193,077		202,732				△9,655	